

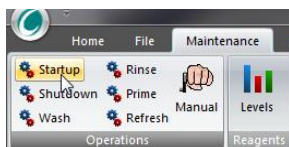
Monthly Maintenance Kit 操作マニュアル

Monthly Maintenance Kit は Accel™ の流路系の洗浄に最適化された製品です。インジェクターに残存した ATP 或いは微生物等によるバックグラウンドの影響を解決します。

キット構成

キット構成	容量	内容	準備方法
Reagent 1	12 mL x 6 本	クリーニング液	室温に戻す
Reagent 2	22 mL x 6 本	消毒液	室温に戻す
Reagent 3	22 mL x 6 本	すすぎ液	室温に戻す

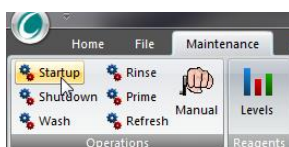
DAY 1



インジェクターのクリーニング

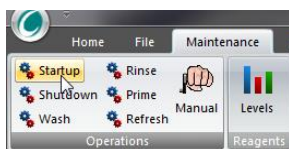
- Accel の電源を入れます。
- パソコンの電源を入れ、"Accel.im" ソフトウェアを起動してログインします。
- 画面上部のメニューバーから "Maintenance" を選択します。
- Operations リボンメニューボックスから "Startup" を選択すると、Startup sequence の初期画面が表示されます。
- Reagent Injector Position は "All" を選択し、"Next" でプライミングを開始します。
- 9 本の Priming cuvettes (#CLS1280052) を 間隔開けずに機械にセットし、"Next" を選択します。
- **Reagent 1** を injector 1、2 および 3 に取り付け、"Next" を選択します。
- "Rinsing Solution" を取り付けるようなメッセージが表示されますが、**Reagent 1** のまま "Next" を選択します。
- 測定試薬を取り付けるようなメッセージが表示されますが、**Reagent 1** のまま "Next" を選択します。
- 各インジェクターの試薬の残量を "10 (mL)" と入力して "Next" を選択します。
- Startup のステップを終えたら、Reagent 1 を各インジェクターに取り付けたまま、**20 時間以上** 置きます。

DAY 2



インジェクターの消毒

- 画面上部のメニューバーから "Maintenance" を選択します。
- Operations リボンメニューボックスから "Startup" を選択すると、Startup sequence の初期画面が表示されます。
- Reagent Injector Position は "All" を選択し、"Next" でプライミングを開始します。
- 9 本の Priming cuvettes を 間隔開けずに機械にセットし、"Next" を選択します。
- **Reagent 2** を injector 1、2 および 3 に取り付け、"Next" を選択します。
※ Reagent 1 の残液はすべて捨て、再利用はしないで下さい。
- "Rinsing Solution" を取り付けるようなメッセージが表示されますが、**Reagent 2** のまま "Next" を選択します。
- 測定試薬を取り付けるようなメッセージが表示されますが、**Reagent 2** のまま "Next" を選択します。
- 各インジェクターの試薬の残量を "20 (mL)" と入力して "Next" を選択します。
- Reagent 2 での Startup 操作をさらに 2 回行います (合計 3 回)。
- 3 回目の Startup ステップを終えたら、Reagent 2 を各インジェクターに取り付けたまま、**30 分以上** 置きます。



インジェクターのリンシング

- 画面上部のメニューバーから **"Maintenance"** を選択します。
- Operations リボンメニューボックスから **"Startup"** を選択すると、Startup sequence の初期画面が表示されます。
- Reagent Injector Position は **"All"** を選択し、**"Next"** でプライミングを開始します。
- 9本の Priming cuvettes を 間隔開けずに機械にセットし、**"Next"** を選択します。
- **Reagent 3** を injector 1、2 および 3 に取り付け、**"Next"** を選択します。
※ Reagent 2 の残液はすべて捨て、再利用はしないで下さい。
- "Rinsing Solution" を取り付けるようなメッセージが表示されますが、**Reagent 3 のまま"Next"** を選択します。
- 測定試薬を取り付けるようなメッセージが表示されますが、**Reagent 3 のまま"Next"** を選択します。
- 各インジェクターの試薬の残量を "20 (mL)" と入力して **"Next"** を選択します。
- Reagent 3 での Startup 操作をさらに 2 回行います (合計 3 回)。
- 以上のステップで Maintenance & Cleaning 作業は終了です。この後、サンプル測定をする場合は通常の Startup 作業を続けて行い、使用しない場合は Shutdown 作業を行ってください。
※ Reagent 3 の残液はすべて捨て、再利用はしないで下さい。

株式会社ベリタス

〒105-0013 東京都港区浜松町 1-10-14 住友東新橋ビル 3号館 5階

TEL 03-5776-0078 FAX 03-5776-0076

技術的なお問い合わせは：TEL 03-5776-0040 E-mail techservice@veritastk.co.jp